

【ひとしごと】「無重力を生むゼンマイ」遠藤工業株式会社

ものづくりに興味がある人は必見。遠藤工業株式会社で**新しいものを生み出す楽しさ**を味わってみませんか。



主力商品が国内で90%超の売上シェアを誇る、遠藤工業株式会社さんに伺いました。中小企業でありながら、国内に限らず海外まで市場を拡大している裏には、『変化を恐れない』姿勢がありました。

無重力を生むゼンマイ

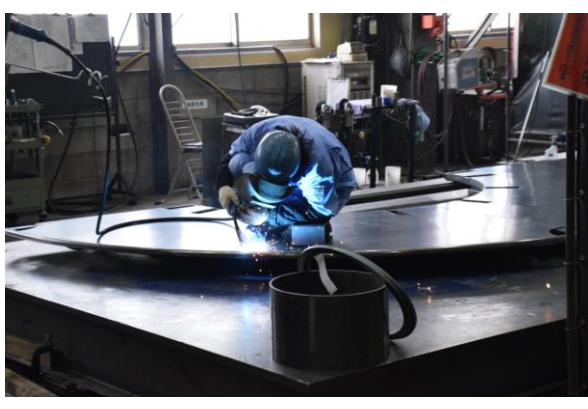
下の写真、重そうな工具が写っています。重さはなんと50kg、一人一人分もあるその工具が、片手でひょいと持ち上がりました。



この工具を懸垂しているのが、遠藤工業さんの主力商品である「スプリングバランサー」です。ゼンマイの力を利用するため、電気は全くいりません。天井から工具を吊るすことで、必要なスペースも、作業者の負担も大幅に削減でき、自由度の高い作業が実現します。

国内シェアは9割を超え、海外でも2割のシェアを誇ります。すでに中国とインドにはグループ会社が設立されていて、中東やアフリカ、ヨーロッパ、アメリカへの進出も視野に入れていきます。

需要を創り、未来を拓く



遠藤工業さんは主力商品のスプリングバランサー以外にも、様々な商品を開発・製造しています。圧縮空気でものを吊り上げ搬送するエアホイスとエアバランサー、クレーンなどに給電するケーブルを自動で巻き取るケーブルリール、リサイクルのための破砕機などです。いずれも自社で開発・設計・試作、トライ&エラーを繰り返し、試行錯誤して、苦労の末に生み出しています。顧客ニーズに合う新しいネタを探し、常に何種類もの新商品開発が動いているそうです。

燕市の会社らしく鋳起銅器ではじまり、輸出用洋食器で規模を拡大した同社。時代の変化に合わせて持っている技術を応用し、先んじて需要を創ることで、自ら市場を生み出すこともあります。

一つに固執することなく、**時代に合わせて柔軟に変化し続ける**。これこそが遠藤工業さんの強みだと感じました。

明るく開放的な工場内

予想とは真逆の、居心地の良い空間が広がっていました。



工場といえば、ものでごちゃごちゃしていて、大きな音が響き渡っているイメージがありました。しかし、遠藤工業さんの工場から受けたイメージはその真逆で、整理整頓された、明るく開放的な空間が広がっていました。さらに、工場内は流れている音楽が聞こえるほどで、居心地の良い静けさの中、みなさん作業されていました。

工場のあちこちで、遠藤工業さんの商品が実際に活用されており、社員の方が、少しでも楽に作業できるように工夫されていました。また、プログラムの設定をしておくで自動で作業を行う機械もあり、夜間に必要な作業を機械にしてもらうことで、生産性が上がり、社員の負担が軽くなる仕組みがありました。

「あったかい人が多いです」

今回、総務部主任の横山伸子さん（写真右）、技術本部商品技術部主任の荻根沢香織さん（写真中央）にお話を伺いました。横山さんからは会社の説明をしていただき、荻根沢さんにはインタビューをさせていただきました。以下は主に荻根沢さんへのインタビューの内容となります。



仕事におけるやりがい

荻根沢さんは、商品の設計だけではなく、新商品の開発にも携わっています。そのため、自分の開発した商品が市場に出て、お客様に使ってもらうことに楽しさを感じていると仰っていました。

社内の雰囲気

「こんなに気軽に話していいの？」と思うほど、上下関係を強く感じることなく、上司に対して気軽に話しかけることができると仰っていました。社員には暖かい方が多く、わからないことがあっても聞きやすいというものでした。入社後は充実した研修があるため、新入社員にとっては安心して働く環境が整っていると感じました。

会社のいいところ

土日ちゃんとお休みをいただけるのと仰っていました。また、育児に対する配慮があり、仕事量を調節してもらえるため、安心して育児に取り組むことができる環境にあるということです。

ひとしごとを見ているみなさんへ

“荻根沢さんからのメッセージ”
あったかい人が多い職場です。一度、会社見学なり、訪問することで雰囲気を知っていただきたいです。

“横山さんからのメッセージ”
地方の中小企業でも、大きな商売ができます。名前を聞いたことがある会社は氷山の一角でしかありません。ネットで探して終わりではなく、**実際に見て肌で感じて**ほしいです。



横山さん、荻根沢さん、本当にありがとうございました。

遠藤工業株式会社では、工場見学が可能です。工場見学を希望される方は、電話でお互いにご都合の合う日にちを確認してください。また、インターンシップも開催しています。詳しい情報は遠藤工業株式会社のWebサイトをご覧ください。

電話番号 0256-62-5131 (本社)
Webサイト <http://www.endo-kogyo.co.jp>